

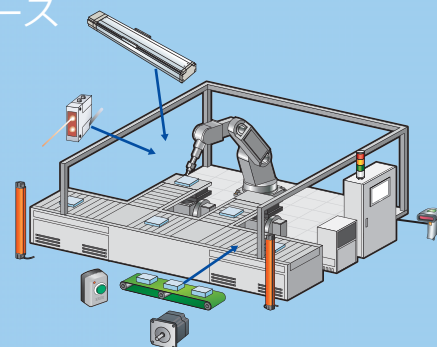
ロボットセルシステムの構築費を大幅に削減！

ロボットセルシステム構築で、無駄にコスト・工数をかけていませんか？

現状

コスト削減に取り組む
組立・検査工程システム開発ご担当者さまのケース

- ・ 部品点数を削減したいが、現状の構成では限界だ。
- ・ 配線コストを削減したいが、接続機器に依存したフィールドネットワークでは難しい。
- ・ 設計工数を削減したいが、使用する機器ごとに設定が必要で工数が減らない。

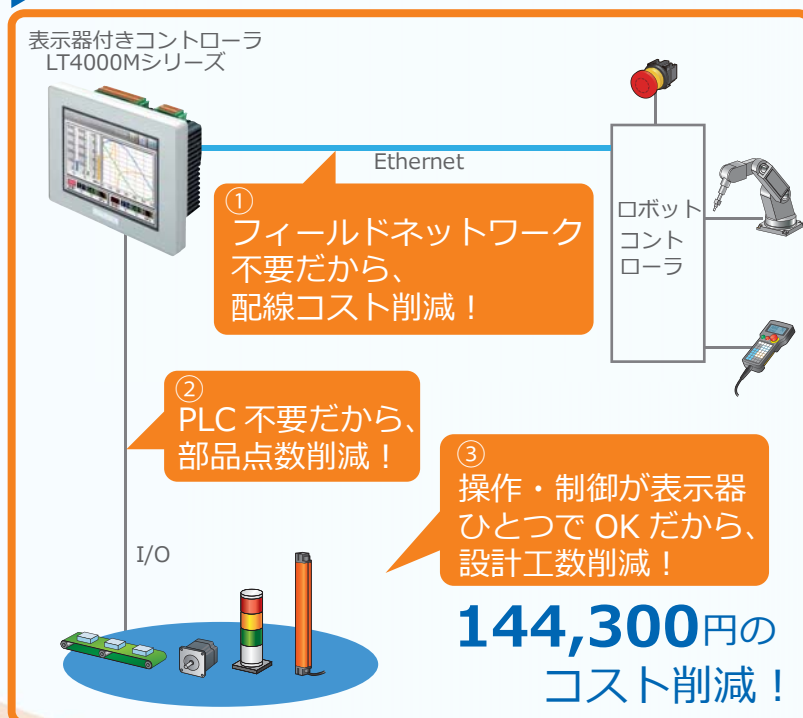
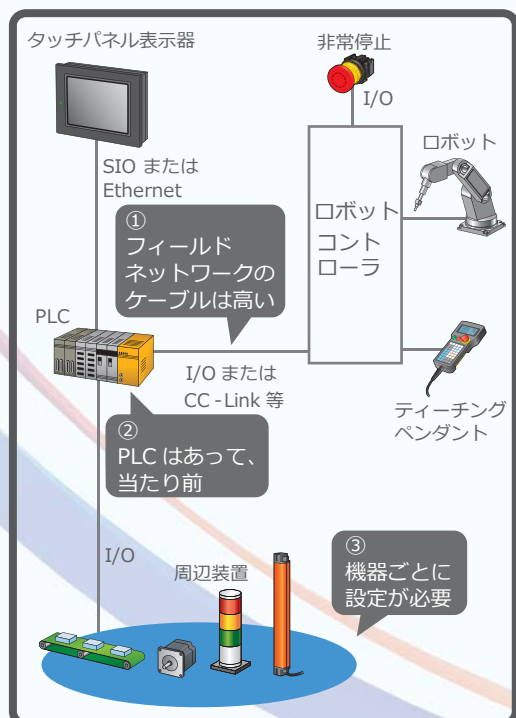


ご提案

そんなあなたに朗報です。
表示器付きコントローラ LT4000M を採用した構成で
部品点数、配線コスト、設計工数をトータルで削減！

標準的な制御構成：238,300円

LT4000Mを採用した構成：94,000円





組立・検査工程システム
開発担当
岡田様（仮名）/愛知県

ロボットセルシステムの構築は、『コストが高い』が当たり前だと思われていませんか？
今回は、表示器付きコントローラを採用して、トータルコストの削減に成功された
組立・検査工程システム開発担当者さまの事例をご紹介します。

システム構成も、設計も、配線も、 もっともっとシンプルにしたい。

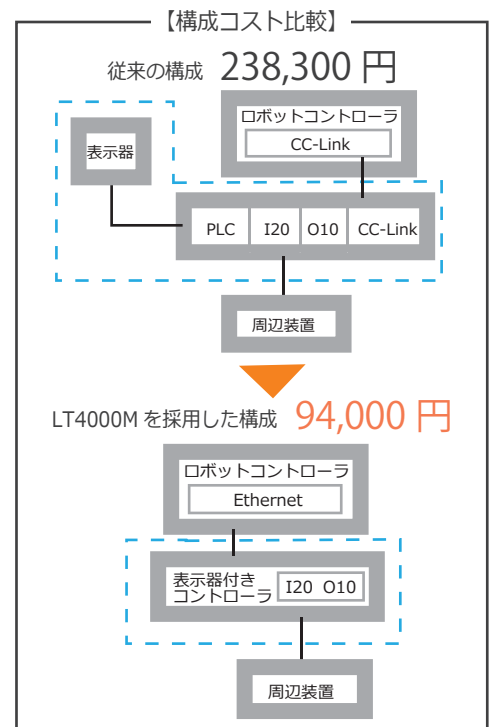
私は、ロボットセルシステムを開発しています。
最近の課題は、『コスト削減』。これにつきます。
しかし、今までの発想では、簡単に『コスト削減』なんてできない・・・。
できれば、システム構成も、設計も、配線も、もっともっとシンプルにして、
コスト削減したい。そんないい手がないか、
考え続けていました。

操作と制御が表示器ひとつ。だから、 構成コストを大幅に削減。

そんな時、デジタルの営業員にLT4000Mを紹介されました。
採用して納得。PLCが不要で、操作と制御が表示器ひとつでできるから
設計工数と部品点数のどちらもが簡単に削減できました。
その上、安価なケーブルで、表示器とロボットコントローラを
ダイレクトに接続できるようになったんです。部品点数も配線コストも
削減できたおかげで、構成コストを144,300円も大幅削減できました！

ティーチングペンダントがなくても、 誰でも簡単に表示器で確認。

さらに、ティーチングペンダントがなくても、表示器でロボットの状態を
誰でも簡単に確認できるようになりました。
また、サンプル画面も用意されていたので、一から作画する必要がなく、
設計時間の短縮にもつながりました。
コストも設計工数も予想以上に早く削減できたのは、デジタル営業員のおかげです。これからも、困ったときは相談させてもらいます。

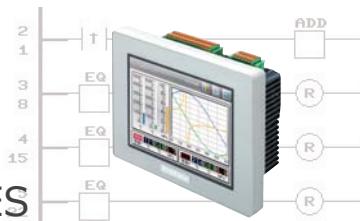


ご紹介した事例を実現するハードウェア

制御・表示・操作が一体だからできる
省スペース設計。

モジュラー型表示器付きコントローラ

LT4000M SERIES



内蔵DIO（入力20点/出力10点）

- ・パルス出力（最高65kHz）カウンタ入力（最高100kHz）として使用できる特殊I/Oも内蔵
- ・イーサネットI/F、シリアルI/F搭載

USB1本でタワーライトと接続

- ・USB1本で接続できるのでI/O点数を節約
- ・色やブザーの設定は、画面上から変更

本チラシにてご紹介した提案内容は、お客様の状況により実際のアプリケーションが異なります。詳しくはお問い合わせください。

株式会社デジタル

www.proface.co.jp

東 京 東京都台東区鳥越1-8-2 ヒューリック鳥越ビル5F
TEL : 03-5821-1101 FAX : 03-5821-1110

中 部 愛知県名古屋市東区泉1-21-27 泉ファーストスクエア7F
TEL : 052-961-3701 FAX : 052-961-3707

西日本 大阪市中央区北浜4-4-9 シュナイダーエレクトリック大阪ビルディング
TEL : 06-6208-3119 FAX : 06-6208-3132

製品のご用命は